

**【建築構造A室（1題12分：発表9分，質疑3分）1号館1階112教室】**

- ▶ 9：00～9：36 -----司会：田中 圭，副司会：白川優子
- 201 台風0613号に伴う九州地方の強風分布特性 (209)  
 その1 NeWMeKデータによる強風分布の時刻歴  
 解析 ○網代義文(九州電力)・友清衣利子  
 前田潤滋
- 202 台風0613号に伴う九州地方の構造物被害(速報) (213)  
 その2 強風被害の概要 ○前田潤滋(九州大学)・友清衣利子  
 鶴 則生・前田久雄・石田伸幸  
 竹内 崇・藤村真弓・中原 佑  
 川下寛正・早田友彦
- 203 仮設シートの風力特性に及ぼすシート配置形状の影響 (217)  
 に関する風洞実験 ○下村百合子(九州大学)・鶴 則生  
 森本康幸・前田潤滋・福島正治  
 小山田英弘・川下寛正
- ▶ 9：48～10：36 -----司会：前田潤滋，副司会：下村百合子
- 204 ガスト応答時の弾塑性構造物のエネルギー入力における (221)  
 高次モードの影響 ○竹内 崇(九州大学)・前田潤滋
- 205 無線通信を利用した強風下の構造物振動計測システムの (225)  
 実用化 ○早田友彦(九州大学)  
 海老原修二・鶴 則生・森本康幸  
 前田久雄・前田潤滋  
 ー送電鉄塔振動試験における無線伝送システムの評価ー
- 206 金具締め方式による送電鉄塔腕金吊材取付部の主柱 (229)  
 材補強方法に関する考察 ○中原 佑(九州大学)・松永 稔  
 本田 誠・岡 延夫・前田潤滋
- 207 切妻屋根建物の風圧力に及ぼす突風の立ち上がり時間 (233)  
 の影響に関する実験的検討 ○川下寛正(九州大学)・鶴 則生  
 森本康幸・前田潤滋
- ▶ 10：48～11：48 -----司会：李 麗，副司会：土橋 健
- 208 U字型金物を用いる木造骨組の接合部に関する研究 (237)  
 接合部のせん断実験と曲げ実験 ○松木和彦(鹿児島大学)  
 塩屋晋一
- 209 接合金物と接着剤を併用した木材接合法の強度発現 (241)  
 機構に関する研究 ○後藤靖之(大分大学)・竹内麻美子  
 田中 圭・後藤泰男・井上正文  
 (その3) Volkersenモデルによる理論値の適合性
- 210 接合金物と接着剤を併用した木材接合法の強度発現 (245)  
 機構に関する研究 ○竹内麻美子(大分大学)・後藤靖之  
 田中 圭・後藤泰男・井上正文  
 (その4) 接合部設計法の提案
- 211 ボルト接合部におけるボルト孔周辺部補強に関する (249)  
 研究 ○有馬桃子(大分大学)・白川優子  
 田中 圭・井上正文  
 (その3) 補強に用いる面材料の貼付け方向による影響
- 212 ボルト接合部におけるボルト孔周辺部補強に関する (253)  
 研究 ○白川優子(大分大学)・有馬桃子  
 田中 圭・井上正文  
 (その4) 面材料と補強棒を併用した補強方法の補強効果

- ▶ 13:30~14:18 -----司会：北原昭男，副司会：竹内麻美子
- 213 圧密木材の変形復元を用いた木材接合法の開発 (257)  
 (その3) 復元処理を施した圧密木材のせん断強度  
 及び圧縮強度 ○山口 潤 (大分大学)・藤原宏人  
 田中 圭・井上雅文・井上正文
- 214 圧密木材の変形復元を用いた木材接合法の開発 (261)  
 (その4) 復元により生じる応力履歴及び木材間の  
 静止摩擦について ○藤原宏人 (大分大学)・山口 潤  
 田中 圭・井上雅文・井上正文
- 215 解体古材のリユースのための断面欠損補修方法の開発 (265)  
 (その3) 圧密加工により強化した補修材の引張強  
 度及び付着強度 ○高田真紀 (大分大学)・近藤真由子  
 田中 圭・井上正文
- 216 解体古材のリユースのための断面欠損補修方法の開発 (269)  
 (その4) 新しい補修方法で補修を行なった実大材  
 の曲げ実験 ○近藤真由子 (大分大学)・高田真紀  
 田中 圭・井上正文
- ▶ 14:30~15:18 -----司会：林 美貴，副司会：藤原宏人
- 217 木造軸組みの接合方法に関する実験的研究 (273)  
 ○坂田扶司雄 (光洋技研)・林 美貴
- 218 木質系材料を用いたシアプレートの開発に関する実 (277)  
 験的研究 ○田川洋大 (大分大学)・原田一寛  
 (その3) 木質シアプレートの径及び厚さの影響 田中 圭・井上雅文・井上正文
- 219 木質系材料を用いたシアプレートの開発に関する実 (281)  
 験的研究 ○原田一寛 (大分大学)・田川洋大  
 (その4) 木質ボルトと木質シアプレートを併用し 竹平勝博・田中 圭・井上雅文  
 た接合部の接合性能 井上正文
- 220 竹材を接合具とした木質構造用接合法の開発 (285)  
 (その3) 竹ひごを用いた圧密竹コネクターの試作 〇石谷 淳 (大分大学)・田中 圭  
 と強度性能 後藤泰男・井上雅文・井上正文
- ▶ 15:30~16:30 -----司会：安井信行，副司会：近藤真由子
- 221 既存木造軸組住宅の簡易耐震改修方法の開発 (289)  
 (その2) スギパネルを利用した耐震補強ユニット  
 の開発 ○速水 茂 (大分大学)・三重野哲平  
 田中 圭・井上正文
- 222 既存木造住宅の耐震安全性に関する調査研究 (293)  
 (その1) 大分市内の既存戸建住宅居住者に対する  
 アンケート結果 ○三重野哲平 (大分大学)・速水 茂  
 田中 圭・井上正文
- 223 既存木造住宅の耐震性向上に関する住民の意識調査 (297)  
 ○野田悦朗 (熊本県立大学)  
 北原昭男
- 224 地域性を考慮した木造住宅への限界耐力計算法の適用 (301)  
 に関する研究 ○銭神吏志 (熊本県立大学)  
 北原昭男
- 225 格子を用いた伝統木造軸組の耐震性能に関する研究 (305)  
 ○野俣亜沙美 (熊本県立大学)  
 北原昭男

- ▶ 16:48~17:30 -----司会：井上正文，副司会：速水 茂
- 226 スクリューリング釘の耐力壁に及ぼす効果に関する一考察 ○佐藤茂雄（安田工業） 朝倉 均 (309)
- 227 木造住宅床の構造性能に関する実験的研究 ○土橋 健（熊本県立大学） 三芳紀美子・李 麗 (313)
- 228 木造平行弦トラスの実験的研究（釘接合二面剪断の場合） ○林 美貴（崇城大学）・吉永敬三 (317)
- 229 九州産スギ材を用いた木造立体トラス工法の開発（その1）ラグスクリューの引抜き実験 ○豊村 章（大分大学）・田中 圭 宮川和明・井上正文 (321)

### 【建築構造B室（1題12分：発表9分，質疑3分）1号館2階121教室】

- ▶ 9:00~10:24 -----司会：森田慶子，副司会：田才 毅 (325)
- 230 木造住宅耐震化の戦略的政策の試行と検討 1 既存不適格住宅と耐震化の現状 ○多賀直恒（福岡大学） (325)
- 231 木造住宅耐震化の戦略的政策の試行と検討 2 事前対策と事後対策の併用整合性 ○多賀直恒（福岡大学） (329)
- 232 大地震発生時の広域被害状況の把握と衛星画像の緊急対応への活用 ○城野 博（福岡大学） 多賀直恒 (333)
- 233 建物-地盤連成系の地震応答性状に関する研究 ○阿南克俊（福岡大学）・多賀直恒 (337)
- 234 正弦波による免震建物の最大変位応答予測 ○姜 坤（福岡大学）・森田慶子 高山峯夫 (341)
- 235 過大地震動下における免震建物の応答特性 ○高山峯夫（福岡大学） 森田慶子・姜 坤 (345)
- 236 免震建物の応答と地震動強さに関する考察 ○高山峯夫（福岡大学） 森田慶子・姜 坤 (349)
- ▶ 10:36~11:36 -----司会：中田幸造，副司会：新城良大 (353)
- 237 セルフセンタリング効果を有するコンクリート構造骨組の開発（その1：実験概要） ○窪寺弘顕（九州大学） 中原浩之・北島幸一郎・崎野健治 河野昭彦・江崎文也 (353)
- 238 セルフセンタリング効果を有するコンクリート構造骨組の開発（その2：実験結果の検討） ○中原浩之（九州大学） 窪寺弘顕・北島幸一郎・崎野健治 河野昭彦・江崎文也 (357)
- 239 アンボンド高強度主筋を用いたRC柱の荷重変形履歴包絡曲線解析 ○高野陽介（福岡大学）・江崎文也 (361)
- 240 アンボンド高強度主筋を用いたRC柱で構成された架構の履歴性状に関する研究 その4 十字形架構の残留変形に及ぼす接合部補強効果 ○嘉村健太郎（福岡大学） 李 文聰・江崎文也・中原浩之 (365)

- 241 アンボンド高強度主筋を用いたRC柱で構成された架構の履歴性状に関する研究  
その5 十字形架構の残留変形に及ぼす主筋緊張力の効果  
○嘉村健太郎 (福岡大学) (369)  
李 文聰・江崎文也・中原浩之
- (12:50~13:20) 九州支部研究者集会 10号館1階1011教室
- ▶ 13:30~14:54 -----司会: 中原浩之, 副司会: 窪寺弘顕
- 242 RC非構造壁の地震時挙動に関する実験的研究  
その1 実験概要と損傷過程  
○井伊谷貴行 (九州大学) (373)  
日高桃子・今津裕子・河野昭彦
- 243 RC非構造壁の地震時挙動に関する実験的研究  
その2 実験結果と考察  
○今津裕子 (九州大学) (377)  
日高桃子・井伊谷貴行・河野昭彦
- 244 自己修復性のある連層壁の開発に関する研究  
その1 予備実験  
○江崎文也 (福岡大学)・小野正行 (381)
- 245 方立て壁の履歴性状に及ぼす材軸方向変位拘束の影響に関する研究  
その1 せん断スパン比1の場合  
○李 文聰 (福岡大学)・江崎文也 (385)  
小野正行
- 246 繰り返し水平荷重と鉛直荷重を受けるRC門形架構の柱軸方向変形に関する実験的研究  
○平松 晃 (近畿大学) (389)
- 247 大分県における既存建築物の耐震性能に関する調査研究  
(その5) 平成7~17年度に耐震診断されたRC造建築物の構造概要と耐震性能  
○宿理浩司 (大分大学) (393)  
菊池健児・黒木正幸
- 248 既存鉄筋コンクリート建築物における梁・スラブのひび割れ調査  
2 大梁、小梁及び床スラブのひび割れの実態  
○花田太一 (崇城大学)・岩原昭次 (397)
- ▶ 15:06~16:18 -----司会: 吉岡智和, 副司会: 山下裕介
- 249 緊張PC鋼棒で外部横補強したRC造柱梁十字形接合部の性状に関する研究  
-柱梁主筋径が小さい場合について-  
○上原修一 (401)  
(有明工業高等専門学校)  
山川哲雄・祐本和也
- 250 緊張PC鋼棒で外部横補強したRC柱のせん断強度  
○新城良大 (琉球大学)・山川哲雄 (405)
- 251 緊張アラミド繊維ベルトで外部横補強したRC柱の中心圧縮実験  
○中田幸造 (琉球大学)・山川哲雄 (409)
- 252 緊張アラミド繊維ベルトで外部横補強したRC柱のせん断実験  
○濱田新吾 (琉球大学) (413)  
山川哲雄・新城良大・中田幸造
- 253 ラッシングベルトを用いた損傷極脆性柱の応急補強実験  
○中田幸造 (琉球大学) (417)  
山川哲雄・上松 茂
- 254 1スパン2層ピロティフレームを合成極厚無筋壁で耐震補強した水平加力実験  
○前田興輝 (琉球大学) (421)  
山川哲雄・Md. Nafiur RAHMAN  
Javadi PASHA

- ▶ 16:30～17:30-----司会：黒木正幸，副司会：宿理浩司
- 255 コンクリート摩擦ダンパーを用いたPCaRC制震壁の加力実験 ○山下裕介（九州大学） (425)  
中城卓也・吉岡智和
- 256 圧縮抵抗型ブレースを用いるRC造ピロティ架構の部分架構の加力破壊実験 ○大川光雄（鹿児島大学） (429)  
塩屋晋一・幸加木宏亮・岡元夕弥  
(その1. ブレースを圧縮降伏させる場合と全体曲げ降伏させる場合)
- 257 圧縮抵抗型ブレースを用いるRC造ピロティ架構の部分架構の加力破壊実験 ○大川光雄（鹿児島大学） (433)  
塩屋晋一・幸加木宏亮・岡元夕弥  
その2. 実験結果とブレースの引張処理の確認実験
- 258 圧縮抵抗型ブレースを用いるRC造ピロティ架構の部分架構の加力破壊実験 ○岡元夕弥（鹿児島大学） (437)  
塩屋晋一・大川光雄  
その3. 全体曲げ降伏させる場合の剛性と変形の評価
- 259 腰壁・たれ壁が中心接合されたRC柱のせん断耐力の低下率 ○塩屋晋一（鹿児島大学） (441)  
當房和博・西元大輔・松木和彦  
開口内法柱の追加実験

### 【建築構造C室（1題12分：発表9分，質疑3分）1号館2階123教室】

- ▶ 9:00～9:48-----司会：安井信行，副司会：松竹勲臣
- 260 梁端がピン接合された柱を含む骨組の座屈 ○城戸將江（北九州市立大学） (445)  
津田恵吾
- 261 均等なブレース付き骨組の柱材の実用座屈長さ評価式 ○城戸將江（北九州市立大学） (449)  
津田恵吾
- 262 一部分が日の字型に補剛されたH形鋼部材の曲げ座屈解析 ○木村潤一（福岡大学）・李文聰 (453)
- 263 ウェブ変形を考慮したH形鋼圧縮部材における偏心補剛耐力の検討 ○天本朱美（長崎大学） (457)  
木村祥裕
- ▶ 10:00～10:48-----司会：木村祥裕，副司会：城戸將江
- 264 繰返し軸力を受ける箱形断面短柱の局部座屈挙動解析 ○安井信行（長崎総合科学大学） (461)
- 265 Reissnerの原理に基づく節点移動のない口形骨組の座屈荷重の算定 ○大野敦弘（北九州市立大学） (465)  
津田恵吾  
その1 問題の設定と解析方法
- 266 Reissnerの原理に基づく節点移動のない口形骨組の座屈荷重の算定 ○大野敦弘（北九州市立大学） (469)  
津田恵吾  
その2 解析結果と考察
- 267 累積塑性変形による制振効果を反映した履歴ダンパーの等価耐力について ○松竹勲臣（九州大学） (473)  
河野昭彦・日高桃子

- ▶ 11:00~11:48 -----司会：日高桃子，副司会：天本朱美  
 268 純曲げを受ける円形鋼管のBrazier現象を考慮した有限要素解析 ○松永高尚（長崎大学） 木村祥裕 (477)
- 269 3点曲げ試験片および切欠き付引張試験片の破壊靱性 ○馬場晶夫（有明工業高等専門学校） 岩下 勉・黒羽啓明・東 康二 (481)
- 270 高強度アルミ板を摺動材とした高力ボルト摩擦ダンパーの摺動時すべり係数 ○緒方崇浩（九州大学）・吉岡智和 (485)
- 271 純アルミ板を挟んだ高力ボルト摩擦接合部のすべり試験 ○古川喜崇（九州大学）・緒方崇浩 吉岡智和 (489)
- (12:50~13:20) 九州支部研究者集会 10号館1階1011教室
- ▶ 13:30~14:18 -----司会：吉岡智和，副司会：緒方崇浩  
 272 スリット入り鋼管を応用した間柱型制振装置開発のための基礎実験 ○日高桃子（九州大学）・副島武人 井伊谷貴行 (493)  
 その1 目的と実験概要
- 273 スリット入り鋼管を応用した間柱型制振装置開発のための基礎実験 ○副島武人（九州大学） 日高桃子・井伊谷貴行 (497)  
 その2 実験結果
- 274 杉材で耐火被覆された角形鋼管柱の荷重加熱実験 ○岡部 猛（熊本大学）・李 麗 河野昭彦・浜田敬二・安井信行 (501)
- 275 強い繰り返し荷重を受けるH形鋼片持梁フランジの亀裂破壊に関する実験的研究 ○後藤勝彦（都城工業高等専門学校） 山口健二・最相元雄 (505)
- ▶ 14:26~15:14 -----司会：岩下 勉，副司会：副島武人  
 276 任意形鋼平面骨組の設計可能空間の抽出法に関する研究（続報） ○田中尚生（熊本大学） 山成 實 (509)
- 277 損傷制御型中低層ブレース架構の層間変形集中緩和に対する弾性柱材の適用 ○田中 健（長崎大学） 木村祥裕 (513)
- 278 水平2方向地動を受ける鋼構造骨組の地震応答に及ぼす柱梁耐力比の影響 ○木村竜馬（熊本大学）・小川厚治 (517)
- 279 鋼ラーメン骨組における柱脚の復元力特性の違いと地震時残留変位 ○河野昭雄（崇城大学） (521)
- ▶ 15:22~16:10 -----司会：山成 實，副司会：田中 健  
 280 二層ブレース架構の層間変形集中に及ぼす柱脚回転剛性の影響 ○岩間聡史（長崎大学） 木村祥裕 (525)
- 281 均等な骨組における指定した座屈長さを取るためのブレースの必要水平剛性 ○津田恵吾（北九州市立大学） 城戸將江 (529)  
 その1 解析方法と解析結果
- 282 均等な骨組における指定した座屈長さを取るためのブレースの必要水平剛性 ○津田恵吾（北九州市立大学） 城戸將江 (533)  
 その2 特別な場合

- 283 合成梁の弾塑性解析に関する研究 ○中原寛章 (熊本大学)・小川厚治 (537)
- ▶ 16:18~17:06 -----司会: 島津 勝, 副司会: 岩間聡史  
 284 鉄筋コンクリート造円筒シェル屋根模型の載荷破壊実験 ○磯野友紀 (鹿児島大学) (541)  
 - 母線に対し45度を成す方向に配筋された曲げ破壊型供試体の弾塑性挙動 - 皆川洋一・山本憲司・中村達哉
- 285 風荷重を想定した張力構造の動的応答解析手順 ○森 哲也 (鹿児島大学)・坂中玲子 (545)  
 本間俊雄
- 286 水の入った円筒タンクの非線形振動応答に関する実験的研究 ○岩下一徹 (鹿児島大学) (549)  
 - 歪計測点の違いにおける分数調波振動の発生傾向について - 皆川洋一・山本憲司・中村達哉
- 287 片廊下型中高層マンションの構造計画と鉄筋量、鉄骨量、コンクリート量の比較 ○藤岡和拓 (九州産業大学) (553)  
 立石妙子・河村博之

**【建築構造D室 (1題12分:発表9分, 質疑3分) 1号館2階125教室】**

- ▶ 9:00~9:48 -----司会: 修行 稔, 副司会: 峰下由靖  
 288 二次元任意形状容器における完全流体の非線形スロッシング有限要素解析 ○山本憲司 (鹿児島大学)・皆川洋一 (557)  
 その1 定式化及び既往の数値解析との比較
- 289 二次元任意形状容器における完全流体の非線形スロッシング有限要素解析 ○正野和司 (鹿児島大学) (561)  
 その2 水槽模型による振動実験 山本憲司・皆川洋一
- 290 GA系解法による解の多様性を考慮した橋梁の形態創生 ○堀切秀作 (鹿児島大学)・本間俊雄 (565)
- 291 解の多様性を考慮したGA系解法の特性とアーケード構造の形態創生 ○工藤 玲 (鹿児島大学)・坂中玲子 (569)  
 VU Le Bich Phuong・堀切秀作  
 本間俊雄
- ▶ 10:00~11:00 -----司会: 島津 勝, 副司会: 豊留雅裕  
 292 有限要素法による鉄骨構造の動的崩壊解析(その1) ○井根達比古 (573)  
 - シェル要素による動的崩壊解析コードの開発(定式化を中心に) - (防災科学技術研究所)  
 弓削康平・伊藤景詩・梶原浩一
- 293 有限要素法による鉄骨構造の動的崩壊解析(その2) ○井根達比古 (577)  
 - シェル要素による方杖ダンパーの動的弾塑性解析 - (防災科学技術研究所)  
 弓削康平・伊藤景詩・梶原浩一
- 294 学校体育館混合骨組のための解析コードの汎用性について ○峰下由靖 (長崎大学)・林田幸浩 (581)  
 島津 勝・修行 稔
- 295 繊維化塑性関節モデルの平面骨組構造解析への適用 ○林田幸浩 (長崎大学)・峰下由靖 (585)  
 島津 勝・修行 稔

296 等辺山形鋼柱および溝形鋼柱の繊維化塑性関節法による弾塑性座屈解析 ○市川 峰 (長崎大学)・林田幸浩 (589)  
島津 勝・修行 稔

▶ 11:10~11:58 -----司会:山口健太郎, 副司会:室井美穂

297 RC造耐震壁の耐震補強実験 ○山城浩二 (琉球大学)・山川哲雄 (593)  
高良慎也・Md. Nafiur RAHMAN

298 ポリマーセメントモルタルにより補強されたれんが造壁体の耐震性能に関する実験的研究 (その1) 壁体の曲げ補強に関する実験 ○豊留雅裕 (大分大学)・菊池健児 (597)  
黒木正幸・野中嗣子  
Carlos Escobar

299 型枠コンクリートブロック造耐力壁のすべり破壊性状に関する実験的研究 (その1) 研究目的および摩擦効果に関する要素実験概要 ○上村紘平 (大分大学)・菊池健児 (601)  
吉田和彦・黒木正幸・中野裕二

300 型枠コンクリートブロック造耐力壁のすべり破壊性状に関する実験的研究 (その2) 摩擦効果に関する要素実験結果の検討 ○吉田和彦 (605)  
(大分県立工科短期大学校)  
菊池健児・黒木正幸  
上村紘平・中野裕二

(12:50~13:20) 九州支部研究者集会 10号館1階1011教室

▶ 13:30~14:42 -----司会:菊池健児, 副司会:上村紘平

301 既存コンクリートブロック塀の耐震安全性と地域地震防災に関する調査研究 (その1) 大分市立中島小学校区内のブロック塀の実態調査 ○長本 誠 (大分大学)・菊池健児 (609)  
黒木正幸・野中嗣子・池田研伍

302 既存コンクリートブロック塀の耐震安全性と地域地震防災に関する調査研究 (その2) 大分市立中島小学校区内の道路状況および住民意識の調査 ○池田研伍 (大分大学)・菊池健児 (613)  
黒木正幸・野中嗣子・長本 誠

303 CB造耐震壁の耐震補強実験 ○森下陽一 (琉球大学)・山川哲雄 (617)  
高良慎也・山城浩二

304 凌震構造の静力学特性 その8 山形鋼を併用したSRB-DUP梁部材の正負交番曲げ載荷に対する性状 ○本村直知 (九州大学) (621)  
山口謙太郎・室井美穂・松藤泰典

305 凌震構造の静力学特性 その9 SRB-DUP柱部材の曲げ性状 ○室井美穂 (九州大学) (625)  
山口謙太郎・本村直知・松藤泰典

306 乾式組積構造の摩擦抵抗機構を用いた建築物の耐震補強に関する研究 (その1) 鉄骨造建物に関する解析的検討 ○山口謙太郎 (九州大学) (629)  
室井美穂・本村直知・松藤泰典

▶ 14:50~15:50 -----司会:森下陽一, 副司会:山城浩二

307 コンクリート充填鋼管柱の曲げせん断耐力についての解析的研究 ○神崎翔伍 (崇城大学)・栗原和夫 (633)  
松本 豊



- 308 制振壁と併用する履歴ダンパー付きトラス梁に関する研究  
一次世代合成構造建築の開発ー ○富田和磨(九州大学)・吉海伸祐(637)  
河野昭彦・本田千紘・崎野健治  
江崎文也
- 309 RC柱鉄骨梁簡易接合工法に関する研究 ○李文聰(福岡大学)・江崎文也(641)  
その1 十字形骨組の履歴性状 堺純一
- 310 コンクリート充填角形鋼管柱に取り付くH形鋼梁の  
塑性変形能力 ○藤田昂丈(北九州市立大学)(645)  
その1 梁ウェブの曲げ耐力 城戸將江・津田恵吾
- 311 コンクリート充填角形鋼管柱に取り付くH形鋼梁の  
塑性変形能力 ○藤田昂丈(北九州市立大学)(649)  
その2 最大相対塑性回転角 城戸將江・津田恵吾
- ▶ 16:00~16:48 ----- 司会:津田恵吾, 副司会:藤田昂丈
- 312 3層1スパン制振壁に関する実験的研究 ○崎野健治(九州大学)・尾崎研二(653)  
その1 実験計画 田才毅・中原浩之
- 313 3層1スパン制振壁に関する実験的研究 ○尾崎研二(九州大学)・崎野健治(657)  
その2. RC造周辺柱を有する試験体の実験結果 田才毅・中原浩之
- 314 3層1スパン制振壁に関する実験的研究 ○田才毅(九州大学)・尾崎研二(661)  
その3. CFT周辺柱を有する試験体の実験結果 崎野健治・中原浩之
- 315 制振壁と均等鉄筋コンクリート架構よりなる12層  
建物に関する解析的研究 ○増田真吾(九州大学)・崎野健治(665)  
日高桃子